



平成27年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルマエ

コード番号 6264 URL <http://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 藤山 敏久

TEL 0996-64-2900

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第1四半期の業績(平成26年9月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第1四半期	384	23.8	41	51.2	42	69.9	41	21.9
26年8月期第1四半期	311	19.9	27	49.5	25	33.1	34	90.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第1四半期	23.85	16.91
26年8月期第1四半期	19.62	13.90

(注)当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年8月期第1四半期	1,864	443	23.8
26年8月期	1,765	396	22.4

(参考)自己資本 27年8月期第1四半期 443百万円 26年8月期 396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年8月期	—	—	—	—	—
27年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年8月期の業績予想(平成26年9月1日～平成27年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	780	11.1	100	△9.0	90	△13.4	100	△11.0	57.32
通期	1,600	0.9	220	△17.8	200	△21.7	210	△30.6	120.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年8月期1Q	1,865,400 株	26年8月期	1,854,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年8月期1Q	109,447 株	26年8月期	109,447 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年8月期1Q	1,749,553 株	26年8月期1Q	1,744,600 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成26年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期累計期間におけるわが国経済は、消費者マインドの低下や海外景気の下振れへの懸念が残る一方で、輸出や設備投資及び企業収益は横ばいとなっているものの、雇用・所得環境の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調が続きました。

当社の主な販売分野である半導体業界におきましては、スマートフォン等の携帯端末需要に加えて自動車や産機系等幅広い分野向けに需要は高水準で推移しました。F P D 業界におきましては、テレビ向けの液晶パネルに関連する大型液晶パネルの設備投資が中国を中心に行われました。

当社は、このような経済状況のもと、半導体製造装置の市場環境が好調を維持するなか、前事業年度に引き続き既存顧客の中でシェア拡大に注力しました。また、需要拡大に合わせて生産設備増強や流動的人材の活用で生産体制の強化を図ることで売上高は好調に推移しました。F P D 分野では、当社顧客のシェア停滞の影響で弊社の受注も低迷いたしました。また、その他分野におきましては、新たにスマートフォンやタブレット P C に関連した製造装置部品およびユニットのリピーター受注が続くなど好調を維持しました。損益面では、受注品種の変化と外注活用の方針により、変動比率は増加しながらも、売上高増加と生産性向上により営業利益は前年同期を大きく上回りました。

この結果、当第 1 四半期累計期間の業績は、売上高が384百万円(前年同期比23.8%増)、営業利益は41百万円(前年同期比51.2%増)、経常利益は42百万円(前年同期比69.9%増)、四半期純利益は41百万円(前年同期比21.9%増)となりました。

なお、当社は精密切削加工事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

前事業年度末に比べ、98百万円増加し1,864百万円となりました。主な内容は、現金及び預金が144百万円、電子記録債権が4百万円、たな卸資産が35百万円、有形固定資産が44百万円増加、受取手形及び売掛金が126百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

前事業年度末に比べ、51百万円増加し1,421百万円となりました。主な内容は、支払手形及び買掛金が47百万円、その他流動負債が18百万円増加、1年内返済予定の長期借入金が12百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

前事業年度末に比べ、47百万円増加し443百万円となりました。主な内容は、四半期純利益の計上により利益剰余金が41百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の22.4%から23.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第 1 四半期累計期間の業績につきましては、F P D 分野では停滞が続きながらも半導体分野とその他分野が牽引し、受注高及び売上高は好調に推移しており、第 2 四半期以降の業績も概ね順調に推移する見込みとなっております。

第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、市場動向を踏まえ現在精査中であり、業績予想修正の必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	162,658	307,283
受取手形及び売掛金	506,643	380,409
電子記録債権	142,124	146,223
商品及び製品	18,294	11,310
仕掛品	66,937	109,132
原材料及び貯蔵品	44	233
その他	11,404	7,247
貸倒引当金	△1,651	△2,653
流動資産合計	906,455	959,189
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	280,256	281,679
構築物(純額)	4,326	4,087
機械及び装置(純額)	265,052	309,129
車両運搬具(純額)	1,870	1,689
工具、器具及び備品(純額)	2,807	3,228
土地	289,783	289,783
建設仮勘定	1,663	872
有形固定資産合計	845,760	890,470
無形固定資産	5,413	6,739
投資その他の資産	8,123	8,112
固定資産合計	859,297	905,322
資産合計	1,765,753	1,864,511
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,949	83,654
1年内返済予定の長期借入金	12,655	—
未払法人税等	3,713	1,434
受注損失引当金	800	500
その他	84,984	103,906
流動負債合計	138,101	189,495
固定負債		
長期借入金	1,229,817	1,229,817
資産除去債務	1,613	1,617
その他	143	81
固定負債合計	1,231,573	1,231,516
負債合計	1,369,675	1,421,012

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	133,000	135,850
資本剰余金	123,000	125,850
利益剰余金	140,111	181,833
自己株式	△34	△34
株主資本合計	396,077	443,499
純資産合計	396,077	443,499
負債純資産合計	1,765,753	1,864,511

(2) 四半期損益計算書
(第 1 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成25年 9 月 1 日 至 平成25年11月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成26年 9 月 1 日 至 平成26年11月30日)
売上高	311,064	384,967
売上原価	236,343	287,205
売上総利益	74,720	97,762
販売費及び一般管理費	47,525	56,653
営業利益	27,195	41,109
営業外収益		
受取利息	10	5
為替差益	1,791	4,484
その他	162	527
営業外収益合計	1,964	5,017
営業外費用		
支払利息	4,045	3,505
その他	70	82
営業外費用合計	4,115	3,588
経常利益	25,044	42,538
特別利益		
補助金収入	10,000	—
特別利益合計	10,000	—
特別損失		
固定資産除却損	5	0
特別損失合計	5	0
税引前四半期純利益	35,038	42,538
法人税、住民税及び事業税	816	816
法人税等合計	816	816
四半期純利益	34,221	41,722

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第 1 四半期累計期間(自 平成25年 9 月 1 日 至 平成25年11月30日)及び当第 1 四半期累計期間(自 平成26年 9 月 1 日 至 平成26年11月30日)

当社は、精密切削加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。